

公営企業の抜本的な改革の取組状況（令和7年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
鹿嶋市	水道事業		

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立行政 法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	
			●				

抜本的な改革の取組状況

取組事項		(水道事業) 広域化等										
実施済		(実施類型) <table border="1"> <tr> <td>経営統合</td> <td>施設の 共同設置・利用</td> </tr> <tr> <td>施設管理の 共同化</td> <td>管理の一体化</td> </tr> </table>	経営統合	施設の 共同設置・利用	施設管理の 共同化	管理の一体化	(取組の概要) 	(実施（予定）時期) <table border="1"> <tr> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> </tr> </table>		年	月	日
経営統合	施設の 共同設置・利用											
施設管理の 共同化	管理の一体化											
年	月	日										
実施予定		(取組の効果額) <table border="1"> <tr> <td>百万円(年)</td> </tr> </table>	百万円(年)	(取組の効果額内訳) 								
百万円(年)												
検討中	●	(取組の概要) 令和4年2月に茨城県が策定した「茨城県水道ビジョン」に広域連携の推進が位置づけられたことにより、県主導で広域連携の検討を開始。令和4年度中には、県内を5つの県域に分けて統合のシミュレーションが行われ、これ踏まえて、令和5年3月には茨城県水道事業広域連携推進方針が策定され（令和7年3月改定）、令和7年2月には茨城県広域的連携等推進協議会が設立された。県下約半数の21市町が参加しているが、鹿嶋市は現在協議会に参加するか検討している状況にある。	(検討状況・課題) 左記のとおり、茨城県下での広域連携の参加を検討しており、経営の一体化、管理の一体化を目指している。令和5年度からは地域部会として経営の一体化に向けたより詳細な検討を進め、新設された茨城県広域的連携協議会には参加していないが会議等を傍聴し検討を進めている。									

公営企業の抜本的な改革の取組状況（令和7年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
鹿嶋市	下水道事業	公共下水道	

実施状況

抜本的な改革の取組						
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用		
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用
			●			

現行の経営体制を継続

抜本的な改革の取組状況

取組事項

(下水道事業) 広域化等

実施済

(実施類型)

汚水処理施設の統廃合

●

処理場廃止あり

処理場廃止なし

●

公共下水・流域下水の統合

公共下水同士
の統合

集落排水・公共下水との
統合

特環下水と公共下水
との統合

その他

●

●

汚泥処理の
共同化

維持管理・事務
の共同化

最適な汚水処理施設の
選択（最適化）

●

(取組の効果額)

百万円(年)

(取組の効果額内訳)

効果額未算定

実施予定

●

(取組の概要)

(検討状況・課題)

検討中

公営企業の抜本的な改革の取組状況（令和7年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
鹿嶋市	宅地造成事業	その他造成	

実施状況

抜本的な改革の取組						
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立行政 法人への移行	広域化等	民間活用		
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用
●						

現行の経営 体制を継続

抜本的な改革の取組状況

取組事項	事業廃止																			
実施済 ●	（取組の概要） 本土地区画整理事業は令和5年1月21日に換地処分公告され、残事業としては事業清算金の交付・徴収事務を残すのみであり、令和6年度末をもって事業が完了したため。 （取組の効果額） 百万円(年)																			
実施予定	（全部と一部の別） <table><thead><tr><th>全部廃止</th><th>一部廃止</th></tr></thead><tbody><tr><td>●</td><td></td></tr></tbody></table> <table><tr><td>①診療所化・介護施設化</td></tr><tr><td>②簡易水道事業の飲料水供給施設化</td></tr><tr><td>● ③事業目的の完了</td></tr><tr><td>④民営化・民間譲渡による廃止</td></tr><tr><td>⑤広域化による廃止</td></tr><tr><td>⑥その他</td></tr></table> （実施（予定）時期） <table><tr><td>令和</td><td></td><td></td></tr><tr><td>7</td><td>3</td><td>31</td></tr><tr><td>年</td><td>月</td><td>日</td></tr></table> （取組の効果額内訳） 効果額未算定	全部廃止	一部廃止	●		①診療所化・介護施設化	②簡易水道事業の飲料水供給施設化	● ③事業目的の完了	④民営化・民間譲渡による廃止	⑤広域化による廃止	⑥その他	令和			7	3	31	年	月	日
全部廃止	一部廃止																			
●																				
①診療所化・介護施設化																				
②簡易水道事業の飲料水供給施設化																				
● ③事業目的の完了																				
④民営化・民間譲渡による廃止																				
⑤広域化による廃止																				
⑥その他																				
令和																				
7	3	31																		
年	月	日																		
検討中	（取組の概要） （検討状況・課題）																			

公営企業の抜本的な改革の取組状況（令和7年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
鹿嶋市	下水道事業	農業集落排水施設	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
			●				

抜本的な改革の取組状況

取組事項

(下水道事業) 広域化等

実施済

(実施類型)

汚水処理施設の統廃合

処理場廃止あり

処理場廃止なし

公共下水・流域下水の統合

公共下水同士の統合

集落排水・公共下水との統合

特環下水と公共下水との統合

その他

汚泥処理の共同化

維持管理・事務の共同化

最適な汚水処理施設の選択（最適化）

(取組の効果額)

百万円(年)

(取組の効果額内訳)

実施予定

検討中

●

→

(取組の概要)

公共下水道への統合

(検討状況・課題)

下水道課において、広域化・共同化計画の検討を行っており、計画策定に向けて検討を続ける。